



2024年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社不二越

コード番号 6474 URL <https://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役 社長執行役員 (氏名) 黒澤 勉

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 坂本 晴彦 (TEL) 03-5568-5210

四半期報告書提出予定日 2024年7月11日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年11月期第2四半期の連結業績（2023年12月1日～2024年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第2四半期	118,712	△12.2	2,342	△69.2	1,452	△79.4	779	△83.5
2023年11月期第2四半期	135,264	10.8	7,612	△6.0	7,047	△19.6	4,727	△18.9

（注）包括利益 2024年11月期第2四半期 8,888百万円（32.2%） 2023年11月期第2四半期 6,721百万円（△49.9%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第2四半期	33.43	-
2023年11月期第2四半期	201.91	-

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第2四半期	366,135	175,693	46.1
2023年11月期	370,324	169,520	43.9

（参考）自己資本 2024年11月期第2四半期 168,770百万円 2023年11月期 162,715百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	-	0.00	-	110.00	110.00
2024年11月期	-	0.00	-	-	-
2024年11月期（予想）	-	-	-	100.00	100.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年11月期の連結業績予想（2023年12月1日～2024年11月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	238,000	△10.3	6,000	△49.5	5,000	△54.7	3,000	△53.6	128.78

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年11月期2Q	24,919,343株	2023年11月期	24,919,343株
② 期末自己株式数	2024年11月期2Q	1,642,137株	2023年11月期	1,610,918株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年11月期2Q	23,314,691株	2023年11月期2Q	23,416,543株

※ 四半期決算短信は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、（添付資料）3ページ「（3）今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 今後の見通し.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループをとり巻く環境は、自動車分野を中心に経済活動の緩やかな回復が進み、日本・米州をはじめとする先進国経済の持ち直しが見られました。一方で、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料価格の高止まりや中東情勢の緊迫化、欧米での金融引き締めに伴う影響に加え、中国経済の減速など、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは、中長期的な脱炭素・EV化をはじめとする産業構造の大変革を見据え、工具、工作機械、ロボット、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、ユーザーのものづくりに寄与する新商品の開発や技術提案などにより、受注・売上の拡大にとり組んでおります。また、収益の改善に向けて、需要の変化に対応する世界の工場再編、合理化、内製拡大など、事業全般の構造改革を推進しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、国内を中心に自動車生産が回復し、米州の産業機械・市販分野において需要が拡大しましたが、中国および欧州の建設機械・産業機械分野などでの需要減少や国内の一部自動車メーカーでの減産を受け、1,187億12百万円（前年同期比12.2%減）となりました。このうち、国内売上高は583億13百万円（同4.7%減）、海外売上高は603億99百万円（同18.4%減）となりました。

利益面につきましては、原材料価格上昇分の販売価格への転嫁や、生産ラインの自動化・合理化、調達コストダウンにとり組み、為替も円安で推移しましたが、前期から継続する原材料価格の高騰に加え、ロボット・油圧機器などでの操業度の悪化が大きく影響し、営業利益は23億42百万円（同69.2%減）、経常利益は14億52百万円（同79.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億79百万円（同83.5%減）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

機械工具事業では、中国自動車メーカーの設備投資計画の見直しに伴うロボット需要の減少や、中国・欧州の産業機械分野での工具・工作機械の需要減少により、売上高は364億50百万円（前年同期比22.5%減）となり、営業利益は操業度の悪化などにより、10億31百万円（同78.2%減）となりました。

部品事業では、中国・欧州の建設機械メーカーの生産調整により油圧機器の需要が減少したことに加え、国内の一部自動車メーカーでの減産、市販代理店の在庫調整に伴い、ベアリング需要が減少した結果、売上高は743億47百万円（同7.1%減）となりました。営業利益は油圧機器での操業度の悪化や原材料価格の高騰などにより、7億73百万円（同68.1%減）となりました。

その他の事業では、国内での特殊鋼需要の減少を受け、売上高は79億14百万円（同4.1%減）となりました。一方、営業利益は、原材料価格上昇分の販売価格への転嫁などにより、5億5百万円（同8.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、3,661億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ41億88百万円減少しました。主として、受取手形、売掛金及び契約資産が63億2百万円、棚卸資産が9億90百万円減少し、投資有価証券が56億51百万円増加しております。

負債合計は、1,904億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ103億62百万円減少しました。主として、支払手形及び買掛金が37億43百万円、電子記録債務が44億17百万円、流動負債のその他に含まれる未払費用が10億28百万円、借入金が69億79百万円減少し、コマーシャル・ペーパーが50億円、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が19億14百万円増加しております。

純資産合計は、1,756億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ61億73百万円増加しました。主として、その他有価証券評価差額金が39億35百万円、為替換算調整勘定が42億3百万円増加し、利益剰余金が18億12百万円減少しております。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は132億65百万円（前年同期比123億63百万円増）となりました。これは、主として、仕入債務の減少92億63百万円、法人税等の支払額13億98百万円などにより資金が減少し、税金等調整前四半期純利益19億24百万円、減価償却費98億45百万円、売上債権の減少88億99百万円、棚卸資産の減少30億79百万円、法人税等の還付額16億5百万円などにより資金が増加したことによるものであります。

投資活動により使用した資金は81億78百万円（前年同期比1億円減）となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出であります。

財務活動により使用した資金は61億80百万円（前年同期は55億21百万円の獲得）となりました。これは、主としてコマーシャル・ペーパーの純増額50億円により資金が増加し、借入金の純減額78億99百万円、配当金の支払額26

億5百万円により資金が減少したことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の資金の残高は321億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億19百万円の減少となりました。

(3) 今後の見通し

2024年11月期の通期の連結業績予想につきましては、2024年1月11日に公表いたしました数値から変更しております。詳細につきましては、本日発表いたしました「2024年11月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,619	34,468
受取手形、売掛金及び契約資産	58,805	52,503
電子記録債権	8,337	7,501
商品及び製品	37,623	38,702
仕掛品	14,799	14,066
原材料及び貯蔵品	27,707	26,370
未収還付法人税等	1,708	781
その他	6,054	5,719
貸倒引当金	△250	△232
流動資産合計	189,406	179,882
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	33,457	33,322
機械装置及び運搬具(純額)	72,573	73,432
その他(純額)	21,589	20,162
有形固定資産合計	127,620	126,917
無形固定資産	3,672	4,062
投資その他の資産		
投資有価証券	34,124	39,776
退職給付に係る資産	9,922	9,892
その他	5,587	5,612
貸倒引当金	△9	△7
投資その他の資産合計	49,625	55,273
固定資産合計	180,917	186,252
資産合計	370,324	366,135
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,094	15,350
電子記録債務	26,021	21,603
短期借入金	23,063	17,504
コマーシャル・ペーパー	10,000	15,000
1年内返済予定の長期借入金	22,127	19,968
未払法人税等	709	1,004
その他	18,554	16,699
流動負債合計	119,569	107,131
固定負債		
長期借入金	54,578	55,316
役員退職慰労引当金	29	31
株式給付引当金	561	525
退職給付に係る負債	9,317	9,082
その他	16,747	18,355
固定負債合計	81,234	83,310
負債合計	200,804	190,441

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,408	11,408
利益剰余金	110,593	108,780
自己株式	△6,681	△6,790
株主資本合計	131,395	129,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,547	21,482
為替換算調整勘定	14,408	18,611
退職給付に係る調整累計額	△636	△796
その他の包括利益累計額合計	31,319	39,297
非支配株主持分	6,804	6,922
純資産合計	169,520	175,693
負債純資産合計	370,324	366,135

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
売上高	135,264	118,712
売上原価	105,941	94,265
売上総利益	29,323	24,447
販売費及び一般管理費	21,710	22,104
営業利益	7,612	2,342
営業外収益		
受取利息	105	156
受取配当金	422	451
持分法による投資利益	4	—
為替差益	68	242
過年度社会負担金還付額	213	—
その他	221	230
営業外収益合計	1,034	1,081
営業外費用		
支払利息	746	780
売上割引	246	247
持分法による投資損失	—	16
休止固定資産減価償却費	84	406
その他	522	520
営業外費用合計	1,600	1,972
経常利益	7,047	1,452
特別利益		
固定資産売却益	10	558
関係会社株式売却益	30	—
投資有価証券売却益	—	26
特別利益合計	41	584
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	35	7
投資有価証券評価損	4	50
その他	—	54
特別損失合計	42	112
税金等調整前四半期純利益	7,046	1,924
法人税、住民税及び事業税	1,547	1,014
法人税等調整額	603	179
法人税等合計	2,151	1,193
四半期純利益	4,895	731
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	167	△48
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,727	779

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	4,895	731
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	3,963
為替換算調整勘定	2,012	4,340
退職給付に係る調整額	△176	△160
持分法適用会社に対する持分相当額	22	13
その他の包括利益合計	1,826	8,157
四半期包括利益	6,721	8,888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,489	8,757
非支配株主に係る四半期包括利益	232	131

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,046	1,924
減価償却費	9,537	9,845
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10	△28
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△230	△206
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△3	△912
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3	1
受取利息及び受取配当金	△527	△608
支払利息	746	780
持分法による投資損益 (△は益)	△4	16
有形固定資産売却損益 (△は益)	△9	△558
有形固定資産除却損	35	7
投資有価証券評価損益 (△は益)	4	50
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,810	8,899
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,682	3,079
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,092	△9,263
その他	△2,134	207
小計	4,868	13,235
利息及び配当金の受取額	519	618
利息の支払額	△703	△795
法人税等の支払額	△3,869	△1,398
法人税等の還付額	88	1,605
営業活動によるキャッシュ・フロー	902	13,265
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,454	△7,749
有形固定資産の売却による収入	5	673
無形固定資産の取得による支出	△580	△634
投資有価証券の取得による支出	△22	△23
貸付けによる支出	△4	△8
貸付金の回収による収入	28	11
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	431	—
その他	316	△447
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,278	△8,178

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,987	△6,111
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	5,000	5,000
長期借入れによる収入	10,914	10,055
長期借入金の返済による支出	△11,954	△11,843
リース債務の返済による支出	△557	△565
配当金の支払額	△2,607	△2,592
非支配株主への配当金の支払額	△379	△13
自己株式の売却による収入	57	88
自己株式の取得による支出	△940	△198
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,521	△6,180
現金及び現金同等物に係る換算差額	442	391
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,412	△702
現金及び現金同等物の期首残高	34,754	32,824
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,342	32,122

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年12月1日 至 2023年5月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	47,015	79,998	8,250	135,264	—	135,264
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,084	121	2,087	3,293	(3,293)	—
計	48,100	80,119	10,338	138,558	(3,293)	135,264
セグメント利益	4,727	2,426	466	7,621	(8)	7,612

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年12月1日 至 2024年5月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	36,450	74,347	7,914	118,712	—	118,712
セグメント間の内部売上高 又は振替高	668	34	1,981	2,684	(2,684)	—
計	37,119	74,381	9,896	121,396	(2,684)	118,712
セグメント利益	1,031	773	505	2,310	32	2,342

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。